

入院診療計画書(乳房全摘術+郭清なしの手術を受ける方へ)

ID番号 @PATIENTID
病名 (他に考える病名)

氏名 @PATIENTNAME 様

症状 @PATIENTWARD 病棟 @PATIENTROOM 号室

担当医師 @USERNAME 印

担当看護師

担当薬剤師

@SYSDATE

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日~	月 日~
経過	手術前日	手術当日 (手術前)	手術当日 (手術後)	術後1日目	術後2日目~	術後10日~ 退院
目標	不安なく手術に臨める。	手術に行くまでの流れ () 時から 核医学室で注射と撮影が あります。 検査終了後… <input type="checkbox"/> パンツ以外の下着を脱いで、病衣に着替えてください。 <input type="checkbox"/> 化粧やマニキュアを落としてください。 <input type="checkbox"/> 義歯、眼鏡、時計、ヘアピン、指輪を外してください。 がんばりましょう！ 		食事が摂取できる。 歩行できる。	創に問題がない。 自分で着替えができる。	創に問題がない。 退院できる。
検査				点滴 酸素吸入 点滴 酸素吸入 蓄尿袋 廃液パック	探血、レントゲン	特にありません。
処置	<input type="checkbox"/> 手術後に使用する胸帯のサイズを測ります。 <input type="checkbox"/> 患者様の取り違えがないように腕に名前を書きます。			医師の診察後、胸帯をとります。 午前中に点滴と尿の管を抜きます。	創部の確認をします。 	創部の抜糸をします。 排液の量をみて管を抜きます。
清潔	手術をするほうの脇の下の毛を剃り、シャワー浴をします。			午前中にお体を拭きます。 	下半身シャワー浴ができます。 	医師の許可があれば入浴ができます。
内服	普段内服している薬を確認します。 夕食後に下剤を飲みます。希望時は眠剤を飲むことができます。	朝に内服薬がある場合はお知らせします。	手術後は創部を胸帯で圧迫しています。 医師の指示があるまで酸素吸入をします。 痛みや吐き気があるときは我慢せず教えてください。	朝から痛み止めと胃のお薬を飲みます。 普段飲んでいたお薬は先生に確認後、内服開始となります。		
食事	夕食後~絶食	() 時~絶食水	医師の許可がでてから水を飲むことができます。	朝から食事がはじまります。	歩くときは排液バックを携帯してください。 管をひっぱらないように、注意してください。	
行動		看護師と一緒に、歩いて手術室に行きます。		点滴と尿の管を抜いた後、歩くことができます。		
説明	午後から麻酔科医師と手術室看護師より、手術前の説明があります。		手術中、家族の方は6階のフロアでお待ちください。 手術後に医師から手術結果をご家族に説明します。	リハビリの説明があります。		看護師より退院の説明があります。 乳癌の患者会がありますので、興味のある方はご相談ください。

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

福島県立医科大学附属病院 パス承認番号 (No. 208-2) 承認月日 (平成 27年6月8日)

特別な栄養管理の必要性
有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました

署名:	続柄:
-----	-----